

# 2月定例会の常任委員会における審査の主な内容

概要

一般質問

特別委員会  
からの報告

議決結果

2月定例会  
審査の主な内容

人事、  
請願等

各委員会の  
構成等

## 総務委員会

令和4年度一般会計予算（総務委員会所管部分）に附帯決議を付して可決

総務費において、市庁舎が抱える窓口分散などの課題を解決し、質の高い行政サービスを提供する新市庁舎を建設するための新市庁舎建設事業費が計上されました。

委員会では、メルカつきまちにあるパスポート窓口を新市庁舎に集約しないとした方針決定の状況や今後見直しを検討する考え、周辺道路の用地取得の進捗状況について質すなど、慎重に審査しました。その結果、委員会で審査した予算のうち、マイナンバー制度に係る費用については認められないなどの反対意見が出されました。

一方、新市庁舎への移転は全職員一丸となって取り組んでほしい、駐車料金は自治会役員等が用務に要した時間を免除してほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

なお、新市庁舎における窓口の集約化に最大限努めることや、周辺道路の工期がこれ以上遅れることがないように確実に整備を行うことなどを強く要請する旨の附帯決議を賛成多数で決定しました。

## 教育厚生委員会

人と動物が共生する社会の実現に取り組みます  
第34号議案「長崎市動物の愛護及び管理に関する条例」は、人と動物が共生する社会を推進するための基本理念を定め、長崎市や市民、飼い主等の責務を明らかにするとともに、動物の愛護及び管理に関する必要な事項を定めることにより、市民の動物愛護の精神の高揚や動物による生活環境被害の防止等を図ることで、人と動物が共生する社会を実現しようとするものです。

委員会では、地域猫活動に係る支援の今後の在り方や、動物による生活環境被害を受けている人にも配慮して取り組む考えの有無について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。



## 環境経済委員会

令和4年度一般会計予算（環境経済委員会所管部分）を可決

衛生費において、福田小学校区コミュニティ連絡協議会と協働し、地域を主体としたごみ出し支援モデル事業を実施するための高齢者等ごみ出し支援費が計上されました。

委員会では、モデル事業の実施に至るまでの検討経過や支援対象者の選定に当たっての考え方、他の地域コミュニティ連絡協議会から同様の要望が寄せられた場合の対応方針、今後モデル事業を全市的に拡大する場合の事業の在り方について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、地域コミュニティ連絡協議会の負担とならないよう対象者の基準設定等について十分に調査、協議を行うとともに、他の地域へも1年限りのモデル事業という趣旨をしっかりと周知してほしい、また、次年度以降の実施に当たっては、十分な検討を行ってほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

## 建設水道委員会

令和4年度一般会計予算（建設水道委員会所管部分）を可決

土木費において、市道等における安全で快適な生活道路の維持のために補修や改善を行うための生活道路環境改善費が計上されました。

委員会では、自治会要望の負担軽減のために、各地域センターに導入するタブレット端末の運用方法、街路樹の剪定を行うにあたり地域住民の声を聞きながら内容の充実を図っていく考えの有無について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、道路整備については委員会の中で出た要望等をしっかりと反映するとともに、工事の進捗については地元関係者への丁寧な説明や各地域センターへの情報提供を行い、認識の共有を図ってほしい、入札不調による予算の繰越しが多いことから、可能な限り計画どおりに事業を進めてほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。